

Business Report

ECHO

Vol.45

2019.4.1-
2019.9.30

第一興商 証券コード:7458

ステークホルダーの皆様へ

TOP MESSAGE

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、9月から10月にかけて相次いで上陸した大型台風により被災された地域の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。ここに第45期第2四半期の決算の状況についてご報告致します。

当第2四半期におきましては、フラッグシップモデルである「LIVE DAM STADIUM」が発売から5年目を迎えたことに加え、新商品の秋口発売を4月に発表したこともあり、業務用カラオケ事業において出荷台数は軟調に推移したものの、安定収益と位置づけ注力しております機器貸付件数が順調に拡大し、また、カラオケ・飲食店舗事業が好調に推移したことなどから、売上・利益ともに期初計画を上回る水準を実現することができました。

10月にはフラッグシップモデルの新商品「LIVE DAM Ai(ライブダムアイ)」を発売致しました。本機はカラオケ初となるAI機能を搭載し、音声認識による声での操作を実現するなど、カラオケの新たな形にチャレンジするとともに、カラオケの原点とも言うべき「歌う楽しさ」をさらに追求し、22,000曲を超える本人映像や、実在するドーム会場での音響特性を生かしたライブサウンドなど、コンテンツの充実を図りました。

9月に東京・大阪・福岡の3会場で開催致しました新商品発表会「DK EXPO2019」には5,000人以上が来場され、多くのお客様からご好評を賜りました。「LIVE DAM Ai」は発売以降、想定を上回るご注文が続いており、現在においても納品をお待たせしてしまうほどの受注状況でございます。第3四半期以降、この新商品を中心として、積極的な営業活動を展開してまいります。

6月7日、創業者である保志忠彦が永眠致しました。昭和51年の当社設立以来「もっと音楽を世に、もっとサービスを世に」の社是のもと、カラオケを中心に当社グループの発展を牽引し、現在参加人口4,700万人とも言われ、老若男女を問わず楽しめる身近なレジャーとして定着したカラオケ産業全体の発展に尽力してまいりました。株主の皆様より故人が生前中賜りましたご厚誼に、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

当社は、これからもカラオケのリーディングカンパニーとして、より一層カラオケの魅力と価値向上に努めることにより、成長を続けてまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 保志 忠彦

LIVE DAMシリーズがフルモデルチェンジ

LIVEDAM Ai



常務取締役兼上席執行役員
制作本部長兼編成企画部長兼開発本部管掌

渡邊 泰人 に聞く



日本発祥の文化「カラオケ」の原点に立ち返る 新商品「LIVE DAM Ai」をコンテンツ含め開発

カラオケは日本発祥の文化であり、第一興商グループの歴史はカラオケの普及と発展の歴史と言えます。現在カラオケは、老若男女全ての方々が楽しむ身近なエンターテインメントとして定着するに至りました。親子3世代が一緒に楽しむことができる数少ないレジャーでもあります。例えば今、かつての流行歌をカバーした曲が流行っています。カラオケでお孫さんが歌った曲が、実はおじいちゃん・おばあちゃんが若い頃に口ずさんでいた曲だった……きっと思い出話を通じて会話が弾み、3世代で幸せな時間を共有することができることでしょう。

私たちは「カラオケをもっとわかりやすく、さらに使いやすく」することで、カラオケの原点である「歌うことの楽しさ」に立ち返ろうと考え、業務用通信カラオケシステムDAMの最高機種「LIVE DAM Ai」(ライブダムアイ)を、コンテンツも含めて開発しました。「LIVE DAM Ai」のAi(アイ)は最先端技術である人工知能のAI(エーアイ)のこと。AIにより、機器の操作をよりわかりやすく、使いやすくするという決意を「さらに進化を続ける」という意味も含めてネーミングに込めました。

一例を挙げると、業界で初めて音声認識機能を搭載しました。マイクに「OK、DAM! (歌手名)の(曲名)入れて」と呼びかける「しゃべって予約」や、キーの上げ下げなどができる「しゃべってリモコン」により、音声での様々な操作が可能になりました。また、人の感情を揺さぶる歌唱を検出して得点化する「精密採点Ai(エーアイ)」も採用しました。「LIVE DAM Ai」により、カラオケの楽しみ方がより一層広がったといえるでしょう。

カラオケを通じて音楽業界全体の発展の一翼を担い 歌唱がもたらす健康で長寿な社会づくりに貢献する

コンテンツ面の大きな特徴は、豊富な映像コンテンツです。本人映像は業界最多の22,000曲に対応。人気の高い楽曲を中心に提供しているため、新曲もあれば、長く歌い継がれている曲もあり、お客さまが歌いたい曲の多くに本人映像が用意されています。迫力の大きな画面で再現される本人映像を見ることで、アーティストの世界観をリアルに体感したり、ライブ空間にいるような臨場感を味わえます。

また、楽曲の歌いやすさにも細心の注意を払っています。カラオケは、譜面を忠実に演奏しただけでは気持ちよく歌うこと

ができません。楽曲の世界観を損なわない範囲で歌いやすいように手を加えつつ、マイクを通したお客さまの歌声と混ざり合ってスピーカーから発せられることまで想定して作り込む必要があります。そこには創業以来40年以上にわたって蓄積してきたノウハウが活かされております。

音楽業界において新たなヒット曲を生み出すことには大変な苦勞を伴います。人々に身近なカラオケを通して楽曲の素晴らしさを広めていく、その一翼を担うことが私たちの使命と考えています。

当社が業界最多の本人映像を提供できているのは、このような信念のもと、アーティスト、レコード会社、所属事務所の皆様との地道な関係構築に長年尽力し、カラオケが持つプロモーション力について深くご理解いただいていることによるものです。私たちはこれからもカラオケの魅力を高めることにより、音楽業界の発展に寄与していきたいと考えております。また、近年カラオケの活用が介護予防や健康増進につながるということが証明されてきており、超高齢社会の中でカラオケの果たす役割が大きく広がっています。

歌う楽しさを追求していく中で、健康につながるコンテンツを積極的に提供していくことで社会的課題の解決に貢献していきたいと考えています。

業界No.1を誇る豊富な映像コンテンツ 本人映像は22,000曲以上を提供



あいみょん



Official髭男dism

楽しみ方がさらに広がる、進化したエンタメコンテンツ 歌唱力で勝利を勝ち取るバトルゲームが登場





ライブ感の頂点へ。 歌う楽しさを追求した「LIVEDAM Ai」



Point 1

「Aiアシスタント」を搭載 呼びかけるだけで多様な操作が可能に

マイクに向かって「OK, DAM!」と呼びかけたあとに「(歌手名)の(曲名)入れて」と話すだけで楽曲予約が完了する「しゃべって予約」と、キーの上げ下げや演奏中止などの基本操作が指示できる「しゃべってリモコン」により、マイク一つで多様な操作が直感的に行えます。



Ai

Ai感性で評価する最新技術 「精密採点Ai」で表現力まで評価

膨大な歌唱データを機械学習した「Ai感性」により、歌手の表現力まで得点化。評価結果は「Ai感性メーター」や歌唱後の分析レポートで確認できるほか、さらに豪華になった演出がカラオケシーンをより一層盛り上げます。

Ai感性の評価結果がメーターに飛んでいき、色で表示されます。



Point 2

LIVE SOUND

実在のコンサート会場の音響を完全再現 圧倒的な「ライブサウンド」

リアルな音響空間を生み出す新リバーブエフェクトを搭載し、DAMオリジナルの「ライブドーム」や「ライブホール」のほか、実在する「東京ドーム」、「ナゴヤドーム」の音響を完全再現。憧れのコンサート会場で歌っているようなライブ体験が可能に。今後も有名会場の追加を予定しています。

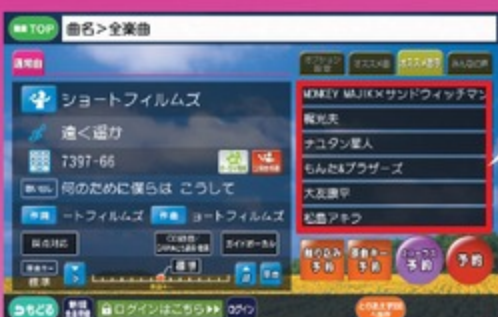


Point 3

SmartDAM Ai

歌手手に合わせてアーティストや楽曲をおすすめ AIによるレコメンド機能を搭載

当社の持つ膨大な歌唱履歴から、歌手が次に選ぶ楽曲名や歌手名を推測してオススメ。歌えば歌うほど学習し、レコメンドの精度が高まっていきます。潜在的なレパートリーの掘り起こしや、選曲操作の時間短縮につながり、カラオケ体験をより快適なものにアップデートします。



本機能によってレコメンドされたオススメが表示されます。

ビッグエコーはもっと便利に使いやすく 顧客満足度向上のための取り組み

ビッグエコーは全室DAM 店舗のさらなる魅力向上へ

ビッグエコーでは、業界シェアNo.1*の「DAM」シリーズを全店全室に設置。豊富なオリジナルコンテンツで最高の「カラオケ体験」をお楽しみいただけます。



*当社調べ

お客様の利便性向上へ キャッシュレス決済の拡充

5月にQR決済8種類を導入、11月からはSuicaなど交通系電子マネーがご利用いただけます。決済手段の選択肢を増やすことで、お客様の利便性向上を図ります。



法人提携サービス開始 「オフィスボックス」全店展開

カラオケルームをワークスペースとして提供する「オフィスボックス」の導入を、全店*に拡大。あわせて法人提携サービスを開始し、さらに便利になりました。



*葛西店、行徳駅前店を除く

飲食店舗事業において2つの新業態が登場!



自分好みのカスタマイズカレーを味わえる 「Time is Curry」6月28日にオープン

JR総武線市川駅構内にオープンしたカレー専門店「Time is Curry」のコンセプトは「ワガママでステキなひとりごはん」。おしゃれで明るい店内は、女性一人でも気軽に食事を楽しめます。メニューはお好きなカレーorスープ、ごはんを選んで、量・辛さを自分好みにカスタマイズできるワンプレートスタイル。美容と健康を考えた無料トッピングスパイスもご用意しております。

女性活躍プロジェクト推進中!

この「Time is Curry」は、女性のみで構成されたプロジェクトチームによる女性のための新業態として企画立案されました。

「働く女性を応援すること」を大きな目標として、試行錯誤を重ねたこだわりのカレーをお楽しみください。



ワンランク上のエンターテインメントを提供 「REGALO TOKYO」9月27日にオープン

新業態のダーツパー&カラオケ「REGALO TOKYO(レガロトウキョウ)」が東京・秋葉原にオープン。最新鋭の設備と最上級のサービスを兼ね備え、洗練された大人のための上質なエンターテインメント空間をご提供いたします。

ドリンクはクラフトビールなど100種類以上を取りそろえ、切り出しプロシュートやオリジナルソーセージといった本格的な料理もご用意。パーティーシーンも華やかに演出します。



新しいカラオケのスタイル 「COCOKARA」が新登場

コンセプトは「カラオケをいつでもどこでも簡単に」。商業施設などで、隙間時間に気軽にカラオケを楽しむ新しいスタイルをご提案します。



COCOKARA Type-A



COCOKARA Type-B

「うたと音楽の力」で地域社会をつなぐ 楽しく継続できる「通いの場」を

2019年6月、政府の発信した認知症の「予防と共生」を柱とする新大綱では、地方自治体が主体となって公民館などの「通いの場」を拡充し、高齢者参加率を現在の4.9%から、2025年までに8%とすることが重要施策のひとつとされています。「うたと音楽」の持つ、人を集める力を活用した取り組みが注目されるなかで、DKエルダーシステムの活躍するフィールドはますます広がるものと見込んでおります。

9月に(一社)日本音楽健康協会が開催した自治体向けセミナーでは、DKエルダーシステムを活用した音楽健康セッションのデモンストレーションを行いました。

当社は、DKエルダーシステムを通じて、超高齢社会における社会課題の解決に貢献してまいります。

「DKエルダーシステム」とは：音楽を使う、体を使う、目で観るといったプログラムの提供を通じて、「運動・口腔・認知」など、総合的な生活機能の維持・向上の効果が認められています。2019年10月末現在、全国各地の25,000か所以上の高齢者施設や自治体関連施設などに導入されています。



科目	2018/3		2019/3		2020/3	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
経営成績(百万円)						
売上高	69,022	141,370	69,823	143,833	71,018	145,900
営業利益	10,776	21,103	10,474	19,672	9,993	20,200
営業利益率(%)	15.6	14.9	15.0	13.7	14.1	—
経常利益	11,474	21,857	11,225	20,881	10,697	21,200
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	7,373	13,115	7,253	15,600	6,655	13,100
財務状況(百万円)						
総資産	186,821	180,190	182,759	188,814	182,975	—
純資産	122,527	125,356	129,491	132,636	136,200	—
キャッシュ・フロー(百万円)						
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,296	33,303	13,239	30,221	11,489	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,951	△22,841	△9,101	△14,192	△8,100	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,911	△21,951	△3,563	△9,547	△10,299	—
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	53,941	49,736	50,563	56,439	49,473	—
1株当たりデータ(円)						
1株当たり四半期(当期)純利益	129.16	229.97	127.33	274.43	117.45	231.14
1株当たり純資産	2,124.49	2,173.02	2,244.44	2,310.79	2,372.79	—
1株当たり配当金(中間/期末)	55.00	56.00	56.00	56.00	56.00	57.00
主要経営指標(%)						
総資産経常利益率(ROA)	—	11.9	—	11.3	—	—
自己資本当期純利益率(ROE)	—	10.9	—	12.2	—	—
自己資本比率	64.8	68.7	70.0	69.3	73.5	—
配当性向	—	48.3	—	40.8	—	48.9

売上高(単位:百万円)



営業利益(単位:百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(単位:百万円)



セグメント別概況



売上高 31,043 百万円

営業利益 7,298 百万円



- 営業資産の買収を含めた機器貸付件数拡大と新機種への入替え促進による安定的収益基盤の強化に努めるとともに、カラオケDAMの商品力強化に注力。
- エルダー市場においては、認知症予防へのカラオケ活用の効果に対する認知拡大に努め、稼働台数の拡大に注力。
- 商品出荷が軟調に推移したことなどによる減収、新商品の発表に伴う展示会開催による一時的な費用が発生したこともあり減益。



売上高 31,441 百万円

営業利益 3,185 百万円



- 優良立地への出店と、顧客満足度の向上によるブランド力強化に努める。
- スマホ決済サービス等、お客様の利便性向上に努めるほか、引続き採用及び教育体制を強化し、提供するサービス品質の向上に努める。
- アルバイト時給の上昇による人件費増などの影響はあったものの、既存店が好調に推移したことなどにより増収、増益。



売上高 3,867 百万円

営業利益 47 百万円



- 当社グループネットワークを積極的に活用するなかで、引続きヒット曲の創出、新人アーティストの発掘に努め、一定の成果を収めた。
- 業績不振が続く子会社2社の事業基盤強化を図るため、9月に組織再編を行い、業務の効率化を図る。
- 上記の結果、増収、増益。



売上高 4,666 百万円

営業利益 819 百万円



- 「ザ・パーク」ブランドで展開するパーキング事業が順調に拡大しているほか、コンシューマー向けストーリーミングカラオケサービスなども堅調に推移。
- パーキング事業収入の増加などにより増収、前年の一時的な不動産収入の剥落があったことなどから減益。

演歌

三山ひろし



昨年は4年連続のNHK紅白歌合戦出場を果たし、けん玉124人連続成功というギネス記録の演出も大いに話題になりました。
また、デビュー10周年記念企画であるユーキヤンの「決定版『三山ひろしの世界』(CD全10巻・161曲)」が3万3千5百セットを売り上げた他、11年目を歩み出す新曲「望郷山河」も好調に推移しており、年末には5年連続の紅白出場が決定しました。



J-POP

FES☆TIVE (フェスティブ)



“お祭り”をコンセプトに掲げる6人組アイドル・ユニット。アジア各国での人気も高く、日本はもちろん、タイ、ベトナム、台湾、モンゴル等で精力的にライブ活動中。
今年1月にリリースしたシングル『ゆらゆらゆらり恋心』がオリコン5位を獲得するなど、デビュー4年目にしてセールス・動員共に急増中。アイドル・シーンで最も勢いのあるグループとして大きな注目を集めています。



会社情報

CORPORATE INFORMATION (2019年9月30日現在)

会社概要

商号	株式会社第一興商 (英文表記) DAIICHIKOSHO CO., LTD.
設立	1973年4月16日
資本金	12,350百万円
従業員数	当社 1,915名 グループ 3,514名
主な事業内容	業務用カラオケ事業、カラオケ・飲食店舗事業、音楽ソフト事業、その他の事業
連結子会社	国内販売子会社23社、その他国内子会社9社、その他海外子会社3社

株式状況

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	57,234,200株
株主数	16,601名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
保志 忠郊	6,246	11.02
保志 治紀	6,119	10.80
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	4,225	7.45
(株)ホシ・クリエート	2,449	4.32
JP MORGAN CHASE BANK 380055	2,312	4.08

※ 持株比率は自己株式559,062株を控除して計算しております。

役員

代表取締役社長	保志 忠郊	取締役(非常勤)	馬場 勝彦
専務取締役兼上席執行役員	和田 康孝	取締役(社外)	古田 敦也
専務取締役兼上席執行役員	熊谷 達也	取締役(社外)	増田 千佳
専務取締役兼上席執行役員	村井 裕一	監査役(社外常勤)	大塚 信明
常務取締役兼上席執行役員	渡邊 泰人	監査役(社外常勤)	梅津 広
取締役兼上席執行役員	竹花 則幸	監査役(常勤)	小林 成樹
取締役兼上席執行役員	大塚 賢治	監査役(社外)	有近 真澄
取締役兼上席執行役員	飯島 毅		
取締役兼上席執行役員	保志 治紀		

所有者別株式分布



株主優待のお知らせ

2019年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上ご所有の株主様に保有株式数に応じて優待券を贈呈致します。

所有株式数	年2回発行	
	優待券 ^{※1}	CD交換 ^{※2}
100株以上 1,000株未満	500円券×10枚	1枚
1,000株以上	500円券×25枚	2枚

※1 当社グループが運営するカラオケルーム「ビッグエコー」や「カラオケマック」、[深緑]、[ウメ子の家]、[びすとら]などの飲食店などでご利用いただけます。
※2 優待券全額と引換換えを条件に、アルバムCDと交換いただけます。

贈呈時期 2019年12月4日より送付開始
有効期間 2020年1月1日～2020年6月30日

株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	定時株主総会については3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
剰余金の配当受領株主確定日	期末配当金については3月31日 中間配当金については9月30日
単元株式数	100株

公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による ことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (電話照会先 郵便物送付先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話：0120-232-711 (通話料無料) 郵送先： 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部